

「空知シーニックバイウェイ体感未来道-」の活動紹介

情報提供 1 - 1



Scenic Byway HOKKAIDO

～五感で「空ヲ知ル」～

空知シーニックバイウェイは、南北を貫く日本一の直線道路“国道12号”を軸に、石狩川流域に美しい田園風景が広がる内陸地帯です。サイクルツーリズム、川下り、空を旅するグライダー、歴史を学ぶ炭鉱遺産ガイドツアーのほか、農家レストランやカフェなど「五感で空知を知る」魅力的な体験が楽しめます。

地域の歴史・営みを感じる空知ingな景観づくり

地域を知ると見える景色が変わります。

歴史・成り立ちを大切に、景観資源を発掘し、伝えていきます。

ルーツを大切に、未来に繋ぐ空知ingな地域づくり

ひとつひとつの町に物語があります。

ルーツを知り、物語を紡ぐ 空知ノ物語の活動をはじめます。

暮らしに触れる、風土を学ぶ空知ingな観光空間づくり

地元子ども、観光客も、空知を“学び”のフィールドに。

“暮らし”と“学び”のツーリズム。空知ラーニングツーリズムを展開します。



ルートの活動状況

R5より

『そら★スタ』スタンプラリー



植栽・清掃・除草活動



フォーラム



空知シーニックバイウェイキャラバン

自治体と連携し、南・中・北空知の各エリアの景観・地域資源調査と意見交換を開始

【R5年度 実施箇所】

- 南空知：由仁町・栗山町・長沼町・南幌町
- 北空知：秩父別町・妹背牛町
- 中空知：国道12号 滝川市他

サイクルツーリズム



シーニックデッキ・カフェ&情報拠点



「空知シーニックバイウェイ-体感未来道」の活動紹介



Scenic Byway HOKKAIDO

●ルート範囲（全空知）



オール空知を活動範囲として
シーニックバイウェイ
のルートを申請

・市町村（10市14町）：
岩見沢市・美瑛市・三笠市・夕張市・深川市・滝川市・砂川市・赤平市・
芦別市・歌志内市・沼田町・秩父別町・北竜町・妹背牛町・雨竜町・新十
津川町・上砂川町・浦臼町・奈井江町・月形町・栗山町・南幌町・長沼
町・由仁町

※空知管内全ての自治体で活動団体の拠点やシーニックデッキ・カフェ・
情報拠点（R6申請中含む）、道の駅等の連携施設がある

●指定ルートに向けて

2023年：9月27日・28日 ルート審査委員会による現地視察の実施
ルート審査委員（現：アドバイザー）7名による現地視察・意見交換会が
行われ、ルート指定に向けた助言をいただいた。



2024年：指定ルートの申請

【これからの動き】

- ・7月第2週:自治体へ「ルート運営活動計画（案）」の意見照会
⇒空知シーニックバイウェイ事務局より、各自治体へ送付
- ・8月第2週:自治体より、事務局へ意見書を提出
⇒ルート活動計画（案）に対する意見を意見書として事務局へ回答
※意見の有無にかかわらず（市長・町長名※捺印有）回答を提出
- ・8月第3週:自治体からの意見をルート計画へ反映
⇒ルート運営活動計画・関連資料を確定
- ・8月第4週:ルート指定の申請
⇒シーニックバイウェイ推進協議会へ申請書類を提出

<意見書の記載事項の例>

①〇〇市長・町長 氏名 捺印

②シーニックバイウェイ北海道 空知シーニックバイウェイ-体感未来道-
ルート運営活動計画に対する意見照会について(回答)

③ ルート運営活動計画(案)への意見

(参 考)

- ・9月下旬：アドバイザー会議にて、推薦の可否について審査
- ・11月～12月：シーニックバイウェイ推進協議会にて指定の審議

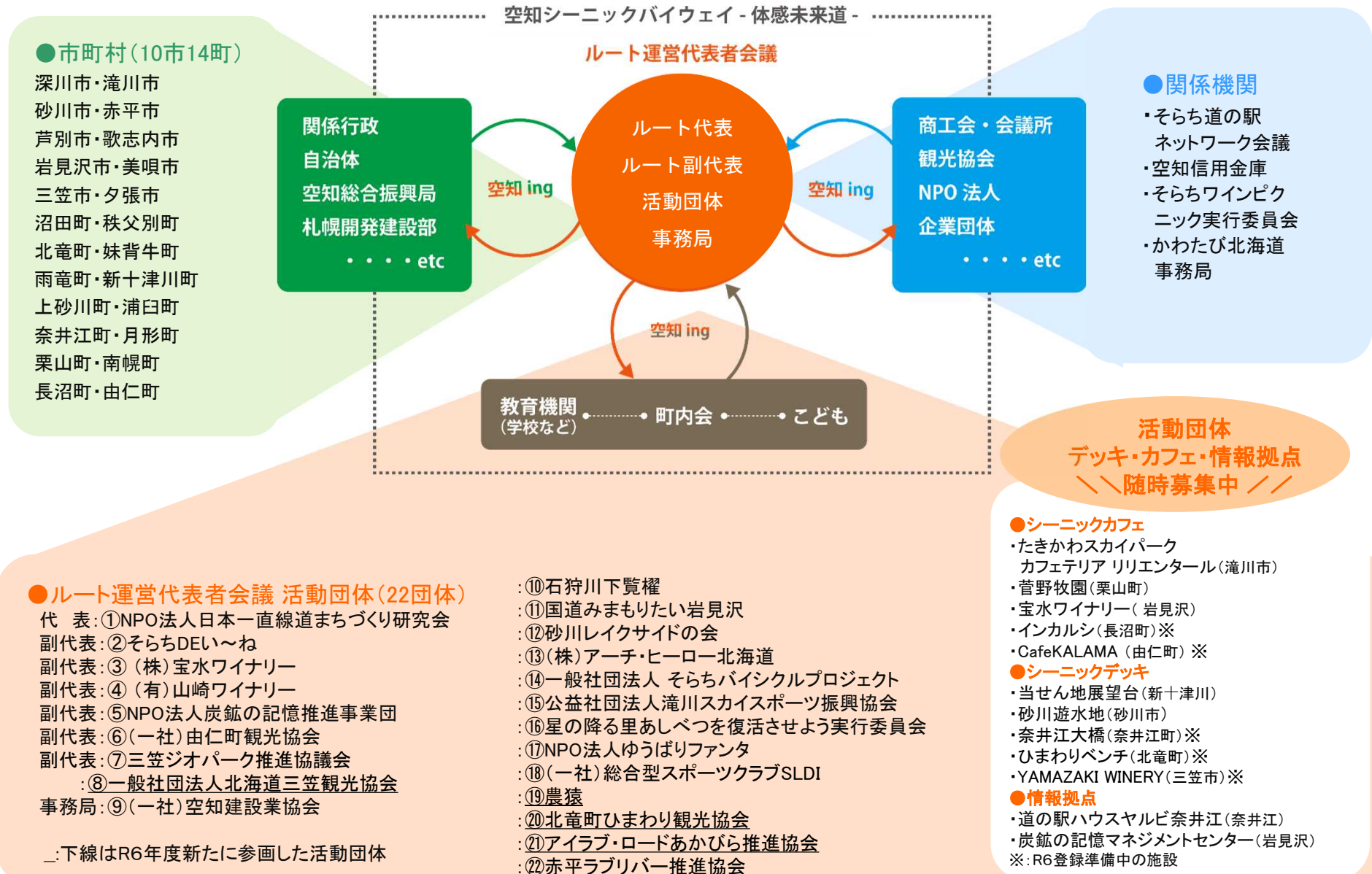
参考1：空知シーニックバイウェイの運営体制



Scenic Byway HOKKAIDO

ルートの運営体制

合言葉は、現在進行形(ing)で繋がり続ける”空知ingソラッチング”！！



参考2: 空知シーニックバイウェイのテーマと活動方針



Scenic Byway HOKKAIDO

テーマ・目標・基本方針 ※ ルート運営活動計画（案）より抜粋

テーマ

五感で 「空ヲ知ル」

魅力で繋ぐ空知模様
五感で繋ぐ未来空知空間 子
心創造空間
空知未来

活動キャッチフレーズ

Let's 空知ing!!
(レッツ・ソラッチング)

= 仲良くなれる魔法の言葉

空知ingとは…
空知を知り、体験し、感じ、
空知の未来と繋がること

空：空知の空、空気、雰囲気、歴史
知：知る、体験する、感じる、
知り合う、繋がる
ing：動く「こと」、行動する、
続ける、進行形

活動目標

【景 観】

地域の歴史・営みを感じる
空知ing な景観づくり

【地 域】

ルーツを大切に
未来に繋ぐ
空知ing な地域づくり

【観 光】

暮らしに触れる
風土を学ぶ
空知ing な観光空間づくり

基本方針・活動内容

景観資源の発掘・整理 [歴史・成り立ちを大切に、景観資源を発掘]

- ①ルート景観診断
・暮らしの景観調査
・シーニックデッキ（視点場）の設置検討
- ②地域の歴史・営みを感じる景観ポイントの発信
- ③景観に配慮したビューポイント案内の検討
- ④道路河川清掃運動

空知ノ物語の企画 [ルーツを知り、物語を紡ぐ]

- ①空知SBW広報ツールの作成・情報発信（SNS等）
- ②ロード・地域PRマップの作成
- ③シーニックフォーラムの開催（地域創生フォーラム）
- ④道の駅と連携した地域づくり
- ⑤文化や歴史（炭鉱遺産等）・芸術・食と連携した地域づくり
- ⑥森林・農業資源を活用した教育プログラム

空知ラーニングツーリズムの展開 [暮らしと学びのツーリズム]

- ①サイクルツーリズム
- ②ラーニングツーリズム
・空知ヒストリー観光の実施検討
・ワイン街道観光の実施検討
・食観光の実施検討
- ③フラワーツーリズムの実施検討
- ④各種イベントとの連携